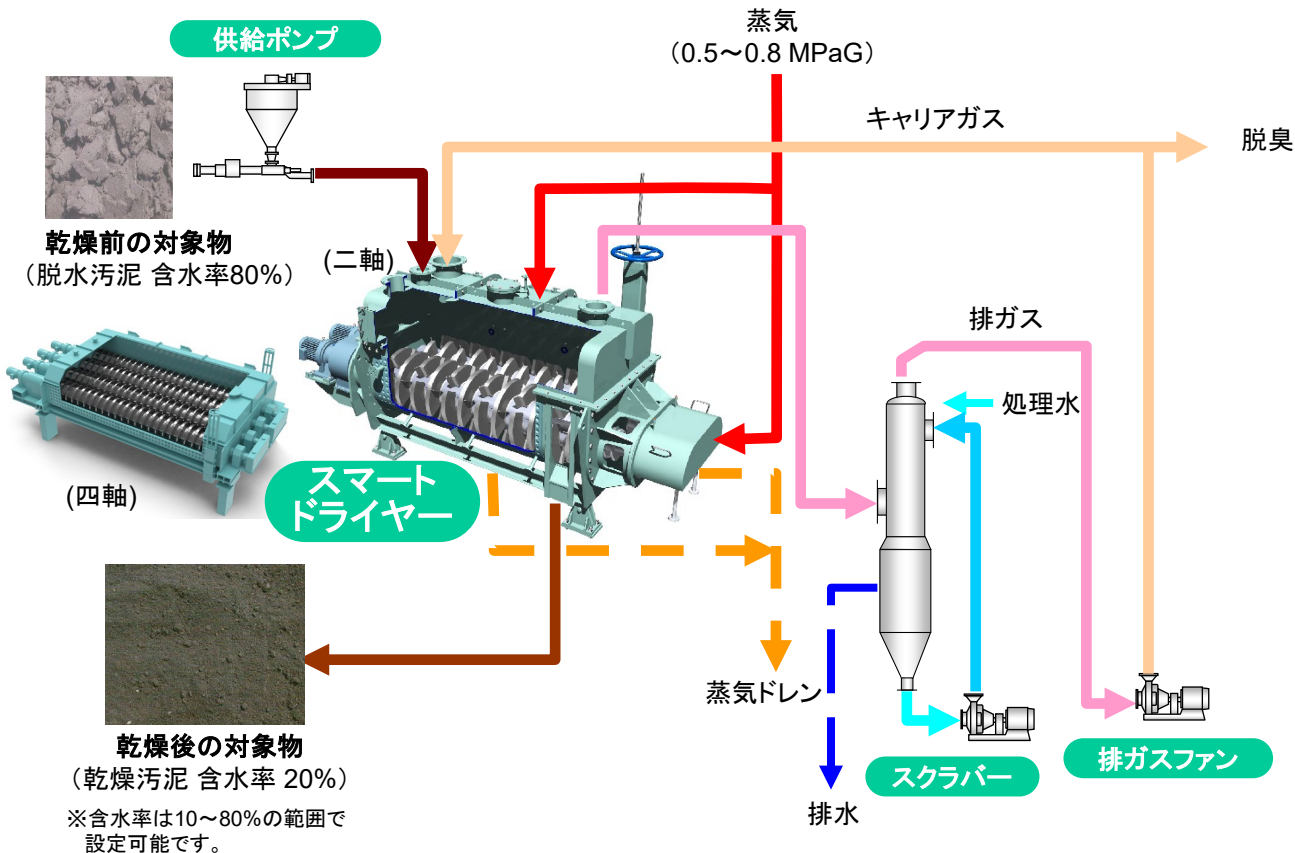


三菱 スマートドライヤー

MITSUBISHI Smart Dryer

Waste to Energy

設備フロー



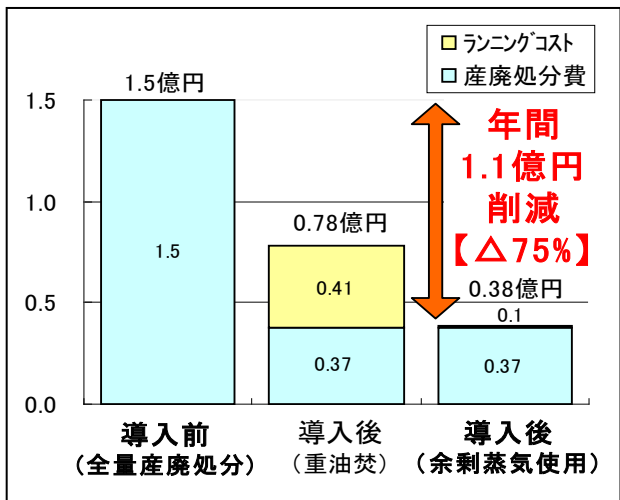
特長

- ① 世界最高水準の低燃費**
独自の省エネ設計で、世界最高水準の低燃費を実現しました。
- ② 余剰蒸気を利用可能**
乾燥用熱源として、余剰蒸気(0.5MPa~0.8MPa)が利用でき、ランニングコストを更に大幅低減するとともに、CO₂の削減に貢献します。
- ③ 詰まりにくい二軸／四軸ディスク式**
幅広い対象物に適用可能な二軸／四軸ディスク式を採用しています。

【適用例】下水汚泥、化学工場・食品工場・製紙工場等の各種工場排水汚泥、食品廃棄物
(コーヒー粕、ホエー、茶滓、ビール・酒粕・醤油粕等)

導入効果

スマートドライヤー導入による産廃処分費低減のコストメリット



処理量: 20t/日、含水率: 80%⇒20%、年間300日運転、
A重油単価: 80円/L、余剰蒸気単価: 0円、電力単価: 12円/kWh、産廃処分費: 25,000円/トン での一例
尚、上記ランニングコストには重油代、電力代を含みます。
人件費、定期点検補修費は含んでおりません。

三菱 スマートドライヤー

MITSUBISHI Smart Dryer

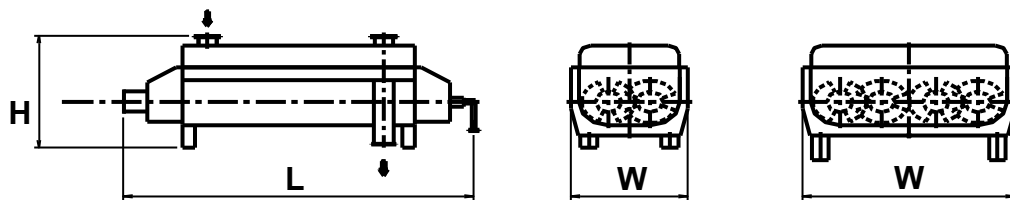


中国の実績プラント
(100 t/d x 4系列: 2018運転開始)



中国の実績プラント
(15 t/d x 1系列: 2012年運転開始)

標準寸法表



型 式		MSD-24	MSD-80	MSD-100	MSD-120	MSD-200	MSD-240
軸 数		2				4	
概 略 寸 法	全長 L [mm]	5,600	9,700	10,800	11,900	10,800	11,900
	全幅 W [mm]	2,200	2,500	3,000	3,000	5,200	5,200
	全高 H [mm]	2,500	2,800	3,500	3,500	3,500	3,500
重 量 [ton]		8	21	34	38	67	75

ご照会事項

ご照会の際には、次の事項をお知らせ下さい。

1. 処理対象物の量 _____ トン/日
2. 処理対象物の種類 _____
3. 処理対象物の含水率 _____ %(乾燥前)
4. 乾燥後の対象物の含水率 _____ %(乾燥後)
5. 処理対象物の産廃処分費 _____ 千円/トン
6. 余剰蒸気の有無と蒸気圧 _____ MPaG
7. 設置場所の見取り図



三菱重工環境・化学エンジニアリング(株)

国内事業部 営業部

〒220-0012 横浜市西区みなとみらい4-4-2

横浜ブルーアベニュー

Web: <https://www.mhi.com/jp/group/mhiec/products>

 三菱重工環境・化学エンジニアリング